

2024年5月27日

## 新開発のシュリンクラベル用 PET フィルム「ReCrysta™」が 国際的なプラスチックリサイクル業界団体よりリサイクル性能に関する認証を取得

当社がこのほど新たに開発したシュリンクラベル用 PET フィルム「ReCrysta™」が、プラスチックリサイクルの国際的な業界団体である The Association of Plastic Recyclers (所在地:米国ワシントン DC、以下「APR」)より、リサイクル性能に関する認証(“APR Design® for Recyclability” / “Critical Guidance Recognition”)を取得しました。



シュリンクラベル用 PET フィルム「ReCrysta™」

新開発のシュリンクラベル用 PET フィルム「ReCrysta™」は、再生 PET 樹脂を 50%以上使用して製造可能な環境配慮型フィルムです。加えて、当社が長年培ったフィルム材料技術などを駆使することにより、従来のシュリンクラベル用 PET フィルムに含まれるモノマー類\*1を原料に使用せず、PET ボトルと同じ構成成分(モノマー)を採用しながら、従来品と同等のシュリンク性能を実現しました。これまでシュリンクフィルムに含まれるこれらのモノマー類は、リサイクル PET ボトルなどの物性の劣化につながるとされ、リサイクル時に分別が求められてきました。これに対し、PET ボトルと同じ構成成分(モノマー)の「ReCrysta™」を使用したシュリンクフィルムは、再生 PET フレーク製造時に PET ボトルと分別する必要がなくなり\*2、リサイクル性の向上に貢献します。

このたび、「ReCrysta™」を使用したフィルムに対し第三者機関が実施した評価をもとに、APR により審査が行われた結果、APR が定めるリサイクルに関する厳格な要求性能(“Critical Guidance Recognition”)に合致またはこれを上回ることが認められたとして、APR によるリサイクル性能に関する認証の取得に至りました。

当社は、2012年に上市した、業界最高レベルのリサイクル原料使用率 80%と業界最薄の 12 $\mu$ m を実現した包装フィルム「サイクルクリーン®」をはじめ、減容化に貢献する薄肉タイプのシュリンクフィルム「スペースクリーン®」など、これまでも環境に配慮したさまざまなフィルム製品を業界に先駆けて提供してきました。全世界で環境に対する意識がますます高まる中、当社は今後、リサイクル PET フィルムの需要拡大が特に見込まれる東南アジアを中心に「ReCrysta™」を積極的にグローバル展開するとともに、幅広い環境配慮型フィルム製品の提供を通じて、循環型経済の実現に貢献できるよう努めていきます。

### The Association of Plastic Recyclers について

プラスチックのリサイクル産業を代表する国際的な業界団体。高品質な再生プラスチックを保証する独自の認証プログラムや、リサイクル性を評価するための試験方法の提供、教育活動などを通じて、循環型経済のサポートを実施しています。当社は、2023年より APR に加入しています。

※1 ネオペンチルグリコール、シクロヘキサンジメタノールなど

※2 インクを除去したフィルムを使用

以上

### ■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話：06-6348-4210 (本社) E-mail：pr\_g@toyobo.jp